

取扱説明書

対象年齢：2～4歳

3本指の空け移しセット内容

- | | |
|-----------------|---------------|
| ① トレー（木製） | ・・・・・・・・・・1個 |
| ② 丸皿S（木製） | ・・・・・・・・・・2個 |
| ③ スプーン（木製） | ・・・・・・・・・・1個 |
| ④ トング（木製） | ・・・・・・・・・・1個 |
| ⑤ お箸（木製） | ・・・・・・・・・・1膳 |
| ⑥ 箸置き（木製） | ・・・・・・・・・・1個 |
| ⑦ 乾燥豆・大（白花豆） | ・・・・・・・・・・10粒 |
| ⑧ 乾燥豆・中（金時豆） | ・・・・・・・・・・20g |
| ⑨ 乾燥豆・小（大豆） | ・・・・・・・・・・25g |
| ⑩ フェルトボール（レーヨン） | ・・・・・・・・・・15個 |



●乾燥豆は食用を目的としておりませんので、食べないでください。●乾燥豆は冷暗所で保管ください。高温・多湿や日光はカビの原因になります。●木製の商品は全て一点物になりますので、色合いに若干の個体差があります。●木製の商品は全て電子レンジ不可です。●お箸は食洗機対応です。●丸皿S、スプーン、トング、箸置きは食洗機不可です。●木製の商品に関しまして、極度の乾燥は割れの原因となります。直射日光や暖房器具を避け、乾燥には十分にお気をつけください。●木製の商品を洗われた際、水をこぼしてしまった際などは、速やかに水分を拭き取ってください。長時間の浸け置きを避けられると、長くお使いいただけます。●トング、スプーンはオイル仕上げとなっております。ツヤがなくなってきましたら、オリーブオイルを塗布し磨くとツヤを取り戻すことができます。

目的

空け移し（あけうつし）とは1つの容器に入っているモノをもう1つの容器に移していく作業のことです。何で移すか何を移すかで難易度が変わります。本商品ではスプーン・トング・お箸で親指、人差し指、中指の3本指を使う空け移しの活動をすることができます。

3本指を使う活動は日常生活にあふれています。お箸やスプーンを使うというのはもちろんですが、鉛筆で書く、ボタンをとめる、紐を結ぶ、はさみで切る、紙を折る、など3本指の活動は日常生活における自立にはかせません。

本商品は、スプーン・トング・お箸を使い、モノを落とさないように容器から容器へ移す、ということを楽しみながら、自然と3本指を成長させていきます。

活動の紹介

本商品では、空け移しの道具がスプーン・ tong ・お箸の3つ、空け移しの中身が乾燥豆3種類とフェルトボールの4つありますので、空け移しの組み合わせは12通りになります。ここではその中でも代表的なものをご紹介します。もちろんここでご紹介していない組み合わせも試してみてくださいね。

STEP1 「スプーン」×「大豆」の空け移し 難易度：★★★★☆

本商品の中でもっとも難易度が低い組み合わせになります。

まずはここから始めてみましょう。慣れてきたり、子どもが興味を示さなくなってきたりしたら、大豆を他の物に変えるなどしてみるといいです。



STEP2 「トング」×「白花豆」の空け移し 難易度：★★★★☆



スプーンでの空け移しができるようになってきたら、次はトングです。スプーンは3本指で持つということと手首のコントロールが必要でしたが、トングはそれに加えて3本指の力の調整も必要なので難易度アップ。白花豆も大きくて重いので挑戦しがいがあります。

STEP3 「お箸」×「フェルトボール」の空け移し 難易度：★★★★☆

最後はお箸です。難易度は一気にあがります。まずはお箸の持ち方をよく見せてあげることからはじめましょう。箸置きがあると、2本のお箸をバラバラにしないで置くことができるので、おすすめです。

最初は、やわらかくて持ちやすいフェルトボールからはじめましょう。大豆くらいになると大人でも難しいと思うので、お子さんと一緒に楽しんでやってみてください。大豆は多めに入っているなので、お皿に入れる個数は10個ぐらいまで減らしましょう。



ポイント

空け移しの中身はいろいろ考えられます。お米やビーズ、乾燥パスタ、ボタンなど、是非いろいろなものを試してみてください。

◎ おすすめの移動回数は10～15回

空け移しの中身の個数や量は、10～15回の移動で終わるように調整してあげましょう。

少なすぎるとすぐ終わってしまいますし、達成感が得られません。多すぎると、終わりが見えず嫌になってしまったり、飽きてしまったりします。

たとえば、大豆はスプーンを使って空け移しをするときは、全て使うとちょうどいい量になっていますが、お箸のときは多すぎるので、少なくしてあげましょう。

◎ やりたいだけやらせてあげる

一度の作業が終わったら、左右のお皿を入れ替えて、気が済むまで何度でも繰り返せるといふ点もこの商品の魅力です。たくさんやるのであれば、空け移しの中身の量をもっと増やせばいいのでは？と思われるかもしれませんが、そうではありません。

10～15回の移動で一回の作業が終わるといふことがとても大切です。なぜなら、その作業が終わるたびにお子さんは達成感を感じることができます。10回の移動で1回の作業が終わるとすれば、100回の移動で10回「できた!」という達成感を得られます。また一回の作業時間はそれほど長くないので、気軽にはじめられる、好きなときやめられる、というのも良い点です。

◎ 小出しにする

空け移しの道具が3つ、空け移しの中身が4つ、これら全てを一度に子どもに見せないようにしましょう。道具も中身も小出しにします。一度に全部出ていると、一見にぎやかで楽しげですが、子どもはどれを使って何をしたらいいのかわかりません。また、いきなり最初にお箸を選んでしまったら、難しすぎて、やる気がなくなってしまうかもしれません。かわりばえもしないので、飽きるのも早いでしょう。

逆に、道具と中身を1つずつ出してあげると、その道具や中身に飽きてきてしまったとしても、道具か中身、どちらかを変えてあげるだけで、お子さんにとっては新鮮なものになります。難易度もお子さんの成長にあわせてお選びいただけます。

使わないものはしまっておき、お子さんの成長に合わせて、1つずつ使う。これがお子さんに長く使っていただくコツです。

注意 (ちゅうい)

保護者の方へ、必ずお読みください

- 本商品はお子さんの自己教育を目的としており、遊ぶことを目的としたおもちゃ・玩具ではありません。
- 対象年齢は目安です。個人差があります。
- 保護者の目が届くところでお使いください。
- 誤飲やケガなどの責任を当店は負いません。
- 投げる・ふりまわす、など乱暴な使い方はしないでください。思わぬケガや事故の原因となります。
- 落とす・踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破損する恐れがあります。
- 乾燥豆やフェルトボールなど、お子さんが口、鼻や耳の穴の中に入れてしまうことがあります。使い終わったときに数を確認するなどし、そのようなことがないように注意してください。
- 乾燥豆は食用を目的としておりませんので、食べないでください。
- カビの原因となりますので、乾燥豆は冷暗所など高温多湿、日光を避け保管してください。
- 万が一、乾燥豆にカビが発生した際は、すみやかに廃棄してください。
- 変形・破損・火事など思わぬケガや事故の原因となりますので、暖房器具や調理器具などの高温になるものや火気のそばには置かないでください。
- 安全のため、商品が変形・破損した場合は使用しないでください。
- 梱包用のポリ袋はお子さまがかぶると窒息の可能性がありますので、十分お気をつけください。

●商品の仕様は改善のためなど、予告なしに変更することがございます。●製品についてお気づきの点がございましたら、弊社ホームページの「お問い合わせ」よりご連絡ください。

■製品寸法

トレー：26cm×18cm、丸皿S：直径10cm、スプーン：13.5cm、トング：10cm、お箸：15cm、箸置き：5cm、フェルトボール：直径15mm
丸皿S、スプーン、トング、箸、箸置きに関してはサイズに若干の個体差があります。

材質表示

トレー、丸皿S、スプーン、トング、お箸、箸置き：
天然木

フェルトボール：
レーヨン



中袋：PE, PP

コソダチショップ

◆ホームページ

<https://kosodachi.theshop.jp>

製品に関するお問い合わせはホームページの「お問い合わせ」ページからご連絡ください。